

平成 28 年 1 月 29 日

各 位

会 社 名 日本郵船株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 内藤 忠顕  
コ ー ド 番 号 9 1 0 1  
上 場 取 引 所 東証・名証各第一部  
問 合 せ 先 経営委員 IRグループ長  
宮本 教子  
(TEL. 03-3284-5151)

## 特別損失の計上並びに 通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結決算において、固定資産の減損処理に伴い特別損失を計上しましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、平成 27 年 10 月 30 日に公表した通期業績予想及び期末配当予想を以下のとおり修正することとしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

当社グループが保有するドライバルカーの一部につき、海運市況の低迷が長期化していることから将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、約 335 億円の減損損失を特別損失に計上いたしました。このうち約 209 億円は連結子会社 1 社にて計上しております。

また、これに伴い平成 28 年 3 月期個別決算において、前記子会社の株式に対する評価損として約 297 億円の関係会社株式評価損を特別損失に計上する見込みですが、当該関係会社株式評価損は連結決算において消去されるため、連結損益に与える影響はありません。

なお、本特別損失につきましては、前回発表の平成 28 年 3 月期連結業績予想に一定の構造改革費用を織り込んでいたことから、業績予想に与えた影響は軽微です。

#### 2. 通期連結業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 27 年 10 月 30 日)	百万円 2,370,000	百万円 75,000	百万円 80,000	百万円 47,000	円 銭 27.71
今回修正予想 (B)	2,320,000	51,000	66,000	25,000	14.74
増減額 (B - A)	△50,000	△24,000	△14,000	△22,000	
増減率 (%)	△2.1%	△32.0%	△17.5%	△46.8%	
(ご参考) 平成 27 年 3 月期実績	2,401,820	66,192	84,010	47,591	28.06

※ 業績予想の前提（通期）

為替レート（今回）121.19 円/米ドル （前回）120.88 円/米ドル

燃料油価格（今回）300.85 米ドル/MT （前回）311.85 米ドル/MT

修正の理由：

想定以上に低迷する海運市況の影響を受け、コンテナ船部門及びドライバルク部門の前提を引き下げたことに伴い業績予想を修正いたしました。

### 3. 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想（平成27年10月30日）		3円00銭	7円00銭
今回修正予想		2円00銭	6円00銭
当期実績	4円00銭		
平成27年3月期実績	2円00銭	5円00銭	7円00銭

修正の理由：

当社は、株主の皆様への安定的な利益還元を経営上の最重要課題の一つとして位置付け、連結配当性向25%を目安とし、業績の見通し等を総合的に勘案し利益配分を決定しています。

上記2. のとおり通期連結業績予想を修正したことに伴い、安定的な利益還元方針に鑑みて期末配当金は1株当たり2円とし、年間配当金は6円とする予定です。

(注)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以 上